

医療・介護・保健所の削減やめて！ いのちまもる緊急行動スタート学習会

「日本のベッドは多すぎる」「社会保障費がかかりすぎる」「民間病院が受け入れないからコロナのベッドが足りない」…そんなことはありません。いのちまもる緊急行動を推進するスタート学習会を行います。行動提起も行います。YouTubeは、学習会終了後もアーカイブ配信をご覧になれます。ぜひ、職場、地域で学習を進めてください。政府の政策転換を目指しましょう。

● 日時：7月6日(火) 18:00～19:30 完全オンライン



ZOOM ウェビナー <https://bit.ly/3drDmNG> (事前登録が必要です。登録後招待メールが送られてきます)

※招待メールが送られてこない場合は事務局までお問い合わせください

YouTube <https://youtu.be/hJzjLD-THiw> (終了後もアーカイブがみられます。学習会などにご活用を)

● 内容 基調報告/ミニ学習会/行動提起

★テーマ別ミニ学習 (各10分程度・順不同)

- * 感染病床はなぜ減らされたか、9割を公立・公的病院が担っているのはなぜか (医労連)
- * 公衆衛生をめぐる日本の状況 (自治労連)
- * 医療・介護の人手不足の実態と、諸外国との比較 (民医連)
- * 諸外国と比べ日本の国民医療費は高いのか、ベッド数は多すぎるのか (保団連)
- * 国家予算に占める社会保障費、国、企業、国民負担割合を諸外国と比較する (全労連)
- * 地域の医療・介護をめぐる動向 (中央社保協)



主催：医療・介護・保健所の削減やめて！いのちまもる緊急行動

呼びかけ団体：中央社保協・全労連・医団連 (保団連、全日本民医連、医療福祉生協連、新医協、医労連)

連絡先 全労連：〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4階 TEL03-5842-5611